

1月定例教育委員会会議 議事録

平成30年1月18日
午後4時開会
さんくす3番館4階大会議室

出席委員

原田勝 教育長
大谷佐知子 委員
安達友基子 委員

谷口学 教育長職務代理者
和泉愼次 委員
福田知弘 委員

出席説明員

羽間功 学校教育部長
服部高佳 教育委員会理事(学校教育部担当)
島田雅弘 学校教育部次長指導室長兼務
野田健司 教育政策室長
大江慶博 教育センター所長
沖田孝行 教育政策室参事
杉山裕幸 教育政策室係員

木戸誠 地域教育部長
岸上孝司 学校教育部次長教育総務室長兼務
落俊哉 地域教育部次長
橋本健一 保健給食室長
前田隆男 青少年室長子育て青少年拠点夢つながり未来館副館長兼務
中井建志 指導室参事

記録者

宇山聡範 教育政策室主査

1 月定例教育委員会会議 議事録

午後 4 時 開 会

- 原田勝教育長 ただ今から 1 月定例教育委員会会議を開催いたします。
署名委員に大谷佐知子委員を指名いたします。
記録者に宇山聡範教育政策室主査を指名いたします。
本日の傍聴席の数について事務局から説明してください。
- 沖田孝行教育政策室参事 本日の傍聴席の設置可能数は 5 席でございます。現在傍聴希望者はいらっしゃいません。
- 原田勝教育長 それでは、本日の傍聴は 5 人まで許可したいと思いますが、いかがでしょうか。
- 全委員 異議なし。
- 原田勝教育長 異議なしと認め、本日の傍聴は 5 名まで許可します。
それでは、議事日程に従いまして、日程第 1 教育長報告を議題とします。内容は「吹田市におけるいじめの現状と対応について」です。
事務局の説明を求めます。
- 中井建志指導室参事 日程第 1 教育長報告「吹田市におけるいじめの現状と対応について」御報告申し上げます。
吹田市における平成 2 9 年度 2 学期末のいじめに関する状況について御報告させていただきます。
まずは、2 学期末に、平成 2 8 年度の全国、大阪府のいじめの状況が公表されましたので、「1 いじめの認知件数の推移」を御覧ください。表の見方は、各枠内で上段が件数、中段のカッコ内が解消率、下段が千人率です。
小学校、中学校ともに平成 2 7 年度と比べまして、認知件数が大幅に増加しており、特に大阪府の小学校では、ほぼ倍増しております。
吹田市におきましても小学校で 3 4 件、中学校で 3 1 件増えております。これは、全国、大阪府、吹田ともに各校がいじめ防止基本方針に沿って、いじめを積極的に認知し、早期対応を図っているためだと認識しております。
さて、平成 2 9 年度 2 学期末の状況ですが、「2 吹田市のいじめの件数及び解消率 学期別の推移」を御覧ください。本市小学校では 2 学期の間で 7 7 件の新たないじめを認知し、1 学期末と併せて、1 3 8 件のいじめを認知しております。これは、平成 2 8 年度同時期と比べ、1 6 件多い数字となっております。中学校におきましては 2 学期の間で 6 9 件認知し、1 学期と併せて、1 3 1 件認知しております。昨年度同時期と比べて、4 9 件増加しております。
先ほどの全国、大阪府、本市のいじめ認知件数の増加から分かるように、いじめ防止対策推進法の施行や、国のいじめの防止のための基本的な方針

の改定を受け、今まで以上にいじめの積極的な認知、早期対応が一人一人の教職員に浸透している結果だと考えております。今後も教職員がいじめについて高い関心を持ち、解決していく意思を示し続けるよう、引き続き校長指導連絡会等で指導してまいります。

続いて、いじめの解消率についてですが、1学期に比べて高くなっております。これは、1学期末時点でいじめ対応後3か月を目安とした見守り期間中だったものが、その後、新たないじめが生起することなく見守り期間を終了したため、解消率が高くなっております。各学校では、いじめ事案に対して適切に対応し、丁寧な見守りを行っております。

今後も見守り期間中だけではなく、見守り期間後も被害にあった児童生徒に寄り添い、組織的な再発防止に努めるよう、働きかけてまいります。

次に、いじめの態様についてですが、1学期同様、小学校、中学校とも「冷やかしからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。」が多く生起しております。

中学校では、「パソコンや携帯電話で、誹謗中傷や嫌なことをされる。」の項目が昨年度同時期に比べ、多く認知されております。この傾向は、全国的な傾向と重なるところがあり、課題となっております。インターネット等のいじめの未然防止の取組としまして、各学校の生徒指導担当で構成される生徒指導主事会におきまして、情報モラル教育の小中一貫カリキュラムを作成する予定となっております。今年度は、実態把握のため、全校で携帯電話、スマートフォン、インターネット利用に関するアンケート調査を実施しました。これをもとに、今後カリキュラムを作成してまいります。

最後に、教育センターにおけるいじめ相談件数についてですが、来所相談、出張教育相談（小学校）が増えております。これは、特定のいじめ事案について複数回の相談が増えていることが要因です。

来年度に向け、各学校では、いじめ防止基本方針の見直しを行っており、すでに見直された学校もございます。平成29年3月に改定された国のいじめの防止等のための基本的な方針の内容が適切に反映されたものとなるよう、校長指導連絡会等で改定点について繰り返し説明してきました。今後も引き続き、各学校に対して働きかけてまいります。

以上でございます。

それでは、この件について、何か御意見はございませんか。

国、大阪府の平成28年度のいじめ認知件数が発表されましたが、もう少し具体的な事例等がありましたら教えてください。

いじめの認知件数につきましては、国、大阪府とも増加しております。特に小学校におけるいじめ認知件数が大幅に増加しております。また、都道府県別の千人当たりの認知件数では、最も多い京都府が96.8件、最も少ない香川県が5.0件となっており、約19倍の差があり、依然として大きな開きがございます。ちなみに大阪府は21.9件です。

また、いじめを認知していない学校については、真にいじめを根絶でき

原田勝教育長
和泉慎次委員

中井建志指導室参事

ている場合もありますが、解消に向けた対策が取られておらず、いじめが潜在していることも考えられるため、国は今後、いじめの認知件数が0件の学校は、児童生徒や保護者に対していじめが0件であったことを公表し、検証を仰ぐことを検討しております。なお、平成28年度、吹田市のいじめ認知件数が0件の学校は、小学校で6校、中学校で2校でした。

原田勝教育長

「3 いじめの態様について」ですが、増加傾向にあるインターネット等のいじめに対して、先ほど、生徒指導主事会の未然防止の取組について聞きましたが、各学校ではどのように対応されていますか。

中井建志指導室参事

インターネット等のいじめにつきましては、本人や保護者からの訴えから認知することがほとんどで、教師のみとりから認知することが困難なため、各学校では児童生徒、保護者と教員との信頼関係がネットいじめの認知につながることを伝え、信頼関係の構築に努めております。

福田知弘委員

先ほど、1学期に比べ2学期の解消率が高くなったと御説明がありましたが、1学期末において対応中、見守り中であつた事案は、2学期末ですべて解消したと考えてよろしいでしょうか。

中井建志指導室参事

現在第三者委員会を立ち上げている事案と、見守り期間中に再度対応が必要になった事案がございますが、その他は、すべて解消しております。

安達友基子委員

9月定例教育委員会会議の際に、国のいじめの防止等のための基本的な方針の改定を受けて、各学校で策定されているいじめ防止基本方針の見直しについて、御質問したのですが、その後の進捗について教えていただけますか。

中井建志指導室参事

もうすでに見直しを実施し、国の基本的な方針を反映した学校いじめ防止基本方針に沿って対応している学校もございますが、次年度に向けた改定をすべての学校で行っているところです。1月の校長指導連絡会等でも、再度改定点を示し、周知、確認をしたところでございます。

大谷佐知子委員

各学校で色々と工夫していただいていると思いますが、いじめ防止のためにどんな取組をしているのか、教えていただけますか。

中井建志指導室参事

児童生徒が中心となり、いじめ防止のための川柳を募集し、掲示する等、啓発活動を行っております。また、道徳でいじめをテーマに授業を行ったり、教員が全校集会でいじめの寸劇を行い、児童に課題意識を持たせる取り組みを行っている小学校がございます。さらに、いじめの未然防止のためには、お互いの信頼関係が大切だという考えのもと、多くの学校であいさつ運動を行っております。

また、中学校生徒会として、毎年、中学生の主張大会でいじめ撲滅宣言を発表しております。

谷口学教育長職務代理者

いじめ対応における、現在の課題や問題点を教えていただけますか。

中井建志指導室参事

いじめ事案の解消について、本当に解消したのかの見極めが困難な場合がございます。本市におきましても、3か月の見守り期間中に、表面上は新たな事案は生起しておらず、学校は解消としましたが、被害生徒はしんどい思いを抱えており、学校に行きづらくなった事案がありました。

3か月経過し、加害生徒の保護者も解消したと思っており、再度の話し

合いに向けて時間がかかりました。この事案につきましては、再度、今後の付き合い方について、被害側、加害側が話し合いを持つことで解消に向かっておりますが、今後、同様の事案が生起することが考えられるため、改めて、丁寧な見守りと被害側の思いに沿った対応に努めるよう、各学校に指導いたしております。

原田勝教育長
全委員
原田勝教育長

他に御意見ございませんか。

異議なし。

意見が無いようですので、教育長報告を終わります。

それでは、これをもちまして本日の議事日程を終了いたしましたので、1月定例教育委員会会議を閉会いたします。

閉会 午後4時12分